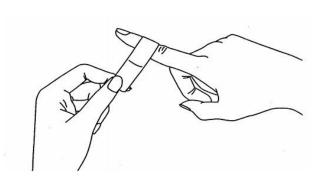
11. バンドエイドの誕生

いますか。けがをしたときに貼る、あれです。今ではどこの家にでもあるバンドエイドは、ある男性の、妻への優しさから生まれました。さて、バンドエイドはどうやって生まれたのでしょう。

1920年、アール・ディクソンは、
アメリカのニュージャージー州にあるジョンソン・エンド・ジョンソン
(Johnson& Johnson)という会社で働い
ていました。ディクソンは数年前に

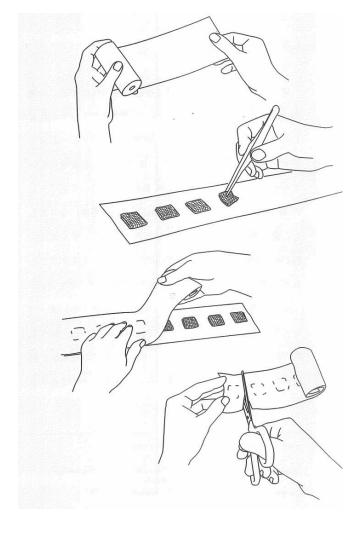


結婚して、三人の小さい子どもがいました。彼の妻は毎日家の掃除をして、おいしい晩ご飯を作りました。ディクソンは、妻にとても感謝していましたが、一つ心配なことがありました。それは、妻が掃除や料理をするときに、よくやけどをしたり、けがをしたりすることです。

ある日、妻のけがを心配したディクソンは、いいことを考えました。彼は、医療用テープを取り出して、それを伸ばしました。そして、小さく切ったガーゼをその上に並べていって、最後に全体を布ででいました。けがをしたときに、ガーゼの付いているテープを切って

布を取れば、すぐに使うことができます。これがバンドエイドのアイ デアになりました。

ディクソンがこのアイデアを 会社の仲間に話すと、仲間の一人が に話した方がいいとアドバイス してくれました。そこで、ディクソ コンはこのアイデアをジェームズ・社会 も表しました。社会 はこのアイデアをジェームで、社会 も表しました。社会 は話しました。社会 で、すずままりにしました。 で、すずままりにしました。そこで、すが で、すが品にしました。そこで、オーデアだと って、この商はバンドエイド(Band-はのという名がになりました。 はが約6.4cm、長さが約



45.7cm でした。いいアイデアでしたが、最初のバンドエイドは、あまり売れませんでした。

しかし数年後、ションソン・エンド・ジョンソンは、バンドエイドのサイズを小さくして、幅を約1.9cm、長さを約7.6cm にしました。

さらに、バンドエイドの包み紙を開けるために、赤い糸を付けました。 すると、急に売り上げが上がりました。

その後、他のサイズのものを作ったり、テープに穴を開けて空気が入るようにしたりしました。1939年には、完全滅菌になり、1951年にはマンガのキャラクターが描いてあるもの、1958年には、透明なテープを使ったものが発売されました。

バンドエイドが有名になった一番大きな出来事は、第二次世界大戦のとき、軍隊にバンドエイドを無料で大量に配ったことでした。バンドエイドはジョンソン・エンドションソンの商品だけの名前です。しかし、バンドエイドの名前がとても有名になったので、他の会社の似ている商品もバンドエイドと呼ばれるようになりました。

ションソン・エンド・ションソンでは、これまでに 1,000 たくまいいじょう 信枚以上のバンドエイドを作りました。ディクソンはバンドエイドの アイデアを会社に譲りましたが、会社からお金をもらいませんでした。しかし、彼はすぐに出世して、副社長にまでなりました。

ディクソンの奥さんは、いつけがをしても大丈夫なように、いろいろな種類のバンドエイドを家に置いています。それは、アメリカの

どの家庭でも同じです。ディクソンの妻への優しさが、アメリカ中の 家庭にバンドエイドを届けたのでした。

単語リスト:

バンドエイド Urgo băng vết thương 掃除(そうじ)Dọn dẹp, làm vệ sinh 医療用(いりょうよう)Băng y tế ガーゼ Miếng gạc 布で覆う(ぬのでおおう)Bọc lại bằng vải 売り上げ(うりあげ)Doanh thu 完全滅菌(かんぜんめっきん)Khử trùng hoàn toàn 透明な(とうめいな)Trong suốt 第二次世界大戦(だいにじせかいたいせん) Chiến tranh thế giới thứ II 軍隊(ぐんたい)Quân đội 譲る(ゆずる)Nhượng lại 出世する(しゅっせする)Thăng tiến